cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cine

シネマズライフ

2013年6月7日発行 第40号　http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

貴樹（たかぎ） 諒音（りおん）

【最近のこれはお見事！】『ローマでアモーレ』久々に乗りのいい題名。オーレ！

【最近のこれはまずいぞ！】『クソすばらしいこの世界』内容はわからないが、確かに題名はクソです。

映画の風景　日本の風景

※ 大阪・グランフロント ※

昔、『ゴーストバスターズ』という映画があった。こんな映画だ。

大学で超常現象の研究をしているピーター、レイモンド、イーガン達は、ニューヨーク市立図書館から、最近起こり始めた《幽霊騒動》の調査を頼まれる。

さっそく駆けつけると怪しい幽霊がウロウロ。しかし、三人は驚いて逃げ出してしまう。その上、何年も何の研究結果もださない三人は大学を追い出され窮地に。

困った三人は、レイモンドに無理矢理借金をさせ、幽霊退治【ゴーストバスターズ】を開業。

一方、チェリストのデイナは突然、家の冷蔵庫のから異様な音が聞こえ驚く。そこで【ゴーストバスターズ】を訪れピーターが見に行くがその時は何の異変もなかったのだが…。

次の依頼はホテルでの幽霊退治でそれが大成功。彼らは一躍人気者になるが、デイナの住むアパートでは恐ろしい出来事が始まっていた…。

映画では突然復活した破壊の神ゴーザが、人間に憑りついて世界を破壊しようとするが、手違いからマシュマロマンに変身してニューヨークの街で大暴れするお話。

先頃、大阪で大都市を目指してグランフロントがオープンした。同じようなデパートがあるビルの並びに作られた建物は大阪の町には似合わない。つい、大阪にもマシュマロマンが出現して大阪らしく笑いのネタにしてくれてもいいかなっと思ったりする。

『ゴーストバスターズ』1994年　アメリカ　監督：アイヴァン・ライトマン 主演：ビル・マーレイ ダン・エイクロイド リック・モラニス

怪しげな"神"にシガーニー・ウィーバーとリック・モラリスが変身します。人間に"神"が宿ってもその人間の性格が出るようでそれが結構面白い。

コラム

今年もとうとう半年が過ぎる件。

去年はどういう事か家の電化製品が壊れ大騒ぎだったが、今年から年頭からのドライアイから始まり、体の不安が勃発。しばらくたって落ち着いたものの。5月に入って、連休が終わってから風邪をひき最高38・8度の熱が出て一週間も寝込んでしまった。熱もさることながら、喉は痛いし倦怠感は半端じゃない。去年は、軽い風邪がひいたものの、ひどい風邪をひかなかったので、思わず「その分が今年に来たのかよ！」っとぼやくことしきり。さて、やっと熱が下がったと思いきや、今度は腸の具合が悪くなり、落ち着かない。病院でもらった薬がきつすぎて、腸に悪い影響を与えたのか？5月末まで調子が戻らず、散歩をできなくなってしまった。

思えば、風邪のひきかけの時にすぐに市販の風邪薬を飲めばよかったのに、切らしていて何もしなかった事が原因だろう。

体調の心配もなくなり、油断をしていたのも原因の一つ。しかし、もうこの年になるとこれからの事を考えるようになり、やはり年を取ったなと考える。

今年は、体のメンテナンスを考える年なのかっと思う。手帳には、その時の様子と調子のいい時の様子を記載。今後の健康管理に使おうと思っています。

cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cine

on air !

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

『禁じられた遊び』

ザ・シネマ

1952年 フランス
監督 脚本:ルネ・クレマン
脚本:ジャン・オーランシュ ピエール・ボスト
音楽:ナルシソ・イエペス
出演:ブリジット・フォセー ジョルジュ・プージュリー

6月12日(水)深夜 27:45 ⇒ 6月13日(木)3:45
6月18日(火)6:00
6月27日(木) 深夜 25:00 ⇒ 6月28日(金)1:00

１９４０年６月、フランスにナチス・ドイツが侵攻し、フランスの人々は逃げまどっていた。そこへナチスの爆撃機が襲い、５歳の少女ポーレットの両親と愛犬が死んでしまう。雑踏の中、ポーレットは難民の列からはぐれてしまい道に迷う。そんな時出会ったのが牛の世話をする10才の少年・ミシェル。両親と愛犬が死んだポーレットに同情して家に連れて帰る。

しかし、ミッシェルの家は長男のジョルジュが馬に蹴られて重傷を負い、隣家の息子が脱走兵として帰ってきたりと落ち着かない。そんな中、ミッシェルは、ポーレットを慰める為にある《遊び》を思いつく…。

時代は戦争の為人々の心が荒廃していた頃…。無力な人々がどれだけの犠牲を強いられるかをまざまざと見せてくれる映画。あまりにも有名なラストには今でも涙と怒りがこみ上げるしかない。

『武士の一分』

WOWOWシネマ

2006年 日本
監督 脚本:山田洋次
脚本:平松恵美子 山本一郎
出演:木村拓哉 檀れい 笹野高史 桃井かおり 坂東三津五郎
小林稔侍 緒形拳 大地康雄

6月16(日)6:45

海坂藩・藩主の毒見役・三村新之丞は三十石の武士。美しい妻・加世と慎ましく暮らしていた。

ある日、藩主の食事に出たつぶ貝の毒にあたり、新之丞は失明してしまう。失望する新之丞だったが、妻の励ましで生きる気力を取り戻し、藩の計らいで三村家の家名は存続。三十石の家禄も据え置きされ生活も保障される事になり、ようやく平穏な生活を取り戻していた。

ところが、ある日。加世が昔からの顔見知りで海坂藩番頭・島田藤弥と不貞を働いているという事を知る。原因は失明した際、島田が加世に三村家のお家安泰を理由に関係を迫り、それから秘密の暴露を理由に関係を強要していたというのだ。新之丞は泣く泣く加世と離縁し、悶々たる日々を送っていたが、やがてある真実がわかり…。

妻を弄ばれ【武士の一分】を守ろうとする新之丞を木村拓哉、妻・加世に檀れい。男の意地を通そうとする木村拓哉の力演が好感が持てる。

『Z』

1969年 フランス アルジェリア
監督 脚本：コスタ・ガヴラス 製作：ジャック・ペラン
原作：ヴァシリ・ヴァシリコス「Z」

出演：イヴ・モンタン イレーネ・パパス
ジャン・ルイ・トランティニャン
ジャック・ペラン シャルル・デネール

ヨーロッパの小さな国。国民の高圧的な態度を取る政府に抵抗し、ある一人の政治家が支持を集めていた。

名前はZ氏。大学教授で医師でもある彼は、政府から圧力をかけられていた。

ある日、演説会場からの帰りにZ氏は暴漢に襲われ、急死してしまう。しかし、暴漢は逃げ去り警察と憲兵隊はなんの役にも立たない。その上、死因を《自動車事故》と発表される。

しかし、事故を調べる予審判事は、Z氏の友人達の証言から、事件に疑問を持ち調べ始める。すると、次々と事故を覆す証言が出て、ついに【黒幕】にたどり着くが…。

写真は現代のギリシャ

実際に63年5月22日にギリシャで起こった軍備拡大に抗議していた政治家の暗殺事件。それから、ギリシャは混乱を極め軍事クーデターが起こった。この映画は、事件に抗議して、映画界の有志が製作した政治映画の傑作。

《政治映画》とはいえ小難しい事はまったくなく、ユーモアを交え《正義》とは?そして、《独裁政権の怖さ》を体験させてくれる。国名を出さなかったのは、どこでも起こりかねない出来事に対して監督の警告だと言われている。

ラストに語られる言葉は、今・現在でも通じる言葉で、いまだに《覇権国家》《独裁政権》が存在する国の国民にも見てほしい映画。

そして、ラストまで必ず見なくてはいけない映画でもあります。

Film Movie Cinema Film Movie CinemaFilm Movie Cinema Film Movie Cinema CinemaFilm Movie CinemaFilm Movie Cinema TVMovi

☆読んで頂いてありがとうございました。よろしかったらコメントでご感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願いします！ 貴樹諒音

☆発行予定は第一・三金曜日です。次回発行は6月21日発行です。

シネマズライフ 40号
発行人：貴樹諒音
発行日：2013年6月7日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
告知ブログ
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

☆梅雨に入ったは皆洗濯まおなもはす天の雨に、気が続いも降て期てにおらずこまめに時間にお体大切に！

最近は紫陽花が咲く風景を見なくなった…。

【編集後記】

☆本人が絶対認めない失言で共同代表をめる〝維新〟の支持率努が減り、焦り始めている橋下市長。とっくの昔に《許容範囲》が無くなっていると思われるのですが…。人間は退けて時が大事だなっと思ってしまう今日この頃。

シネマズライフーcinemaz-lifeー４０号
http://p.booklog.jp/users/rion-takagi
著者：貴樹 諒音
メールアドレス **cinemaz-life@movie.nifty.jp**

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html

《ザ・シネマ》
『禁じられた遊び』
《ＷＯＷＯＷシネマ》
『武士の一分』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFlUaEfCFw6D1cq3gb5A--

※＆ 他にもいろいろやってます。**(^^;)** ※＆

お世話になっているインターネットＴＶ

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_ _)m ダウンロードで鑑賞できます。 **m(_ _)m**

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

http://www.pet-c.net/column/movie/index.php

犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社paperboy&co.